

寺崎組新聞

第百二十九号

3月森組会報告 サフフレーム・ネジ 抜け&ピーク1炎 上の旅!

168回組会報告

サンダーバード2号です。年に一回の森組会の参加です。今回も報告の任を受けましたので、報告させていただきます。

今回も去年と同様、三河近辺の出張を前日の金曜日にくっ付けて、参加しました。前回は、同様に前日入りの組長と、東名上で会いましたが、今回は誰とも会わず、金曜日の昼過ぎに浜松に入りました。

前回2016年・春の天竜組会では、リアサスが抜けまして、そのOHが3万円掛かりました。しかも底突きしたりアサで林道など走ったもんで、アルミのサブフレームがポツキリ折れておりました。サブフレームは新品で3.5万円なので、1万円で溶接修理をしました。この修理後のサブフレームを取り付ける際に、一部ネジを締め忘れ、今回の林道走行中に、ネジが抜け落ち、リアフェンダーが下がった状態での走行となりました。

初日は、組長(レストアXLR)、りょうふうさん(XR)、地下鉄(WR)、オガタ(DR)、村松岡(レイド)、カバ(高級外車)、三浦12号、(DR&XR)。

ピアゴ森店の集合です。組長の追っかけのジムニーファンが、組長にサインを貰いに12時前より着ておりました。来年の天竜ではバイクで参加してねとお願いしておきました。

買出しの後の2時ごろ出発して、なんと3時にテント場に到着です。4時までは飲んで、午前との事で、じつとビールを待ちます。3時30分、四捨五入すれば4時との事で、乾杯開始。周囲はまだまだ、ま

こんな早くから飲み始めました。すっかり9時過ぎまで飲み続けました。宴会のメインのトピックは、寺崎組再生計画!組員より、これ以上の新入部員の参加は難しい事、組員の高齢化、また今後予想される組員の旅立ちを憂い、再生計画が検討されました。内容としては、ザックリ言うと、4輪も混ぜて、人数を増やそうとの案。2日目の宴会で、組長に直訴だ!と意気揚々に就寝致しました。

2日目の朝、去年と同様に、山田



山田石油さん(レイド)が、朝早くキャンプ地にやって着ました。山田石油さん到着後、テント場を出発。まもなく組長が水補給の為停車。しかし水場は急坂を降りた橋の下、こんな時トクロス・ブーツは土の急坂は滑って大変でした。その後、林道途中の見晴らしのいい広場で昼飯。昨夜調子の悪かった2号のピーク1は、朝は絶好調でしたので、ここでもOKと信じて点火。しかし五徳からはガスの出る音がしません。仕方がないので、ボンピングして圧力を上げると、ちよこつとガスがでたので点火。しかし、タンクの圧力を上げたので、バルブの根元からガソリンが噴出して、ピーク1は火だるまです。(強風なのに!)1Lの水をぶっかけて消火しましたが、ピーク1はこと切れました。仕方なくりょうふうさんのコンロを借りて、ラーメン作りま

その後、林道の途中でカバさんの高級外車のフロントがパンク!山田石油さんの巧みなレバークワークで、修理完了です。さてもったにないフロントのパンクの理由ですが、タイヤが石で割けていました。タイヤが柔らかかったからかな? その後の買出しは、とてつもなく小さいスーパーで買出し。燃費が10km/lの私のみガソリンも入れます。さて、いよいよ宴会、昨夜の寺崎組再生計画の直訴のときです!が、誰もそれを言わず、むにやむにやと尻切れトンボで終わりました。最近の傾向ですが、みなさん高齢化に伴い、初日の宴会で力尽き、2日目の宴会はさささと寝る傾向ではないかと思えます。



3日目は、記念写真撮影後出発。山田石油は仕事に戻り、組長は再度、ピアゴ森店に戻ります。組会の後に雑誌の取材をくっつけたそうです。サンダーバード2号は、去年同様、森町のETCインターより帰りまし

記 三浦2号

森組会一人一言

●パンク修理の、早業を見て良かったですよ!!(オガタ)

●初めてのパンクで皆さんにご迷惑をお掛けしました。でも、これ以上無い良い条件で修理の勉強ができてホクホクです。(カバ)

●忘れちゃった悲しみは、たしかピアゴだったよね、夕チゴケした記憶が。(りょうふう)

●新体調の面が出来ないと思っていたキャンプでしたが無事一泊出来ました。皆さん健康には気をつけましょう。(ロッカー)

●年取ったのか、下道で帰る気力が萎えて、新東名で帰ってしまった。高速度で、空いてると案外な。(三浦)

●酒が底をついて、しょうがねえなあ、って隠し酒が出てくる。そんな夜更けが好きです。(村松岡)

●左股関節痛発生。バイクに跨るのも難儀する。皆さん体はいたわりましょう。(地下鉄)



先客がいて、びっくりポン!GW小武川組会報告!

169回組会報告

恒例のゴールデンウィーク小武川組会に参加するにあたって、おんぼろジムニーの車検取得のために活動開始したのは、3月の末のこと。マフラーのステーが腐食して千切れているため、自分で車検取得を断念していたのだが、組長にお願いして、ステーを補修した上で車検を取ってもらえることになった。近所のディーラーで自賠責を付けて、大宮区役所に臨時運行許可番号標(仮ナンバー)を借りて行って、自走して組長の所へ預けてきた。組長により、純正よりはるかに立派なアルミステーを作成。取り付けてもらった上、かつて赤貧さんから貰ったままだった純正リアフックをへたりきってしまったのリアフックと交換してもらった。(リアは、古いリアフックの取り付け部が固着して外せなくて、交換を断念)晴れて、公道を大手を振って走れるようになり、フライングして5月2日に大宮を出発し、その日は、辰野の蛇石キャンプ場で仕事の知り合いがやってきている釣りキャンプに合流。

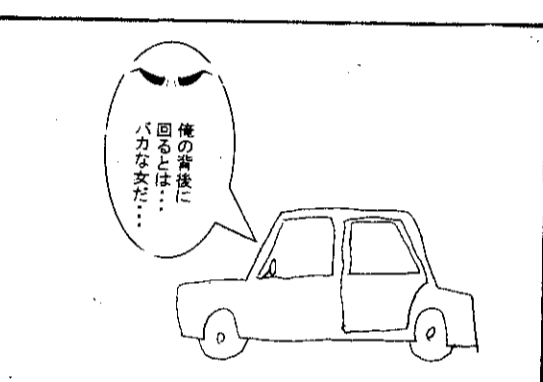
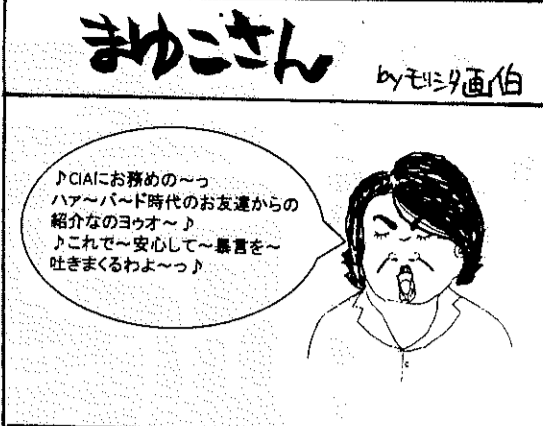
翌5月3日、辰野のスーパーパロイでスリッパを物色していると、のむらからメールが来て、諏訪湖SAとのことなので、昼過ぎに内藤段ボールあたりで待ち合わせて組会地へ向かうことにした。結局、待ち合わせは自分の買い出しの都合でスーパーやまと武川店に変更し、無事のむら夫妻と合流。ここ数年、忘年会組会会場となっているススキキャンプ場手前を目指す。

ゴールデンウィークの組会をこの場所でするのは初めてなので、予め組長が小武川林道から入る分岐に目印を掲出することになっている。その分岐に到着し、ガイドレールに何か書いてある紙が貼られているのを認識するも、知った所なので躊躇なく分岐に進み、キャンプ場に入る所まで来ると、キャンプ場と、車が入り口を塞ぐ様に止まっています。キャンプ場への進路上にデカイファミリートントが張ってあるではないか!それらは、一切見なかつたことにして、その場を通過し、奥の角地でUターンしてとりあえず小武川林道まで戻る。そこで、



改めてガイドレールに貼られた紙を見ると、組長の字で「先客がいて、キャンプ地まで進めないの、会場をコンパットに変更」と書いてある。まあ、そうでしょう。そうするしかないでしょう。というところで、今年もまた、コンパットキャンプ場へ向かい、どーぞと言わんばかりに丸見えの下側から入って、到着となる。到着時点ですでに、組長はじめ、スパーテネレのサンペイ、サンバの管理人北脇、JB23のりょうふうさんとロッカーさんがいた。その後、富山のミノルさんがXR250で到着し、自分とのむら夫妻を含め計9名が初日のメンバー。到着するや、各自チビチビやっていたが、正式解禁は午後4時。いつもの様に宴会は、たき火と共に燃え上がった。かどうかは、あまり記憶がございません。

組会2日目の5月4日、朝飯を食い終われば、いきなり眠くなる。ミノルさんは、眠つぶしにツーリングに出かけて行った。残党は、なんか眠つぶしになることはないかと見回すと、「!」和泉サンバのなんだか煤けた様なバイクが2台もあるではないか。皆で奮め回すように見ているのだ、サイドカパーが曲がっているのだ、プッシュガードがずれてるのだ、アラが見つかる見つかると、通り直し終わると、今度は、スパーダの汚さに目が移る。ホコリまみれだけに、特にアルミ部分の錆が目につく。丁度、のむら夫妻が買い出しと温泉とで武川に降りるといので、コメリで真鍮ブラシを買って帰ることになった。



家についてジツクリと観察。実働の事でエンジンとはりあえず掛かっただけだと思っていたが調整だけでいいから、エンジンも異音は無いし、軽く吹かすと直感で中々調子の良いエンジン。返納書を見ると度々10年前にナンバーを返してある。大きな欠品はなさそう。フロントブオーククのインナーチューブに深いサビ。恐る恐るブーツをめくる。

部品待ちの間、マフラーを外しサビ落とし。しかしこのマフラーは軽い。Tの半分くらいは軽さだ。スイングアームを塗ったり、各部を磨いた。試走出来る状態になる。軽トラに乗せ、いつものテストコースへと向かう。そうそう、このエンジン、寺さ

も文中で言っている通り始動性がコツがある。冷間時は良いのだが温まるとかかりにくい。ちよつと濃いのかなあ。最初、30分キックしてもダメだった。心が折れそうになった。なんて心臓に悪いバイクだ。後始動性が悪いとはいえこれはおかしい。ふとキックの最中にニュートラルランプが点いてない事に気付いた。原因はキーシリンダーの接触不良！右に折れんばかりにキーをひねると導通する。キーが若干ネジレているのはこれのせい！という訳でキーシリンダーは取り払われたので

暇人どもは、とりあえず昼飯タイムとお昼寝タイムである。その後、真鍮ブラシが到着し、さらにスパイダのキャリアのぞうきん代わりののむらの下着も加わって、もう、2台ともピッカピカのむら曰く、「なんでバイクで山に来て、来る時よりキレイになった帰んねん？」として、この日の到着者は、JA11の地下鉄、12の河合さん、JB23のひらりん、ハイゼットのオガタさん。アクティ軽トラの杉山さん。杉山さんは、3月の組合の集会所に続き、缶詰を持って冷やかして来てくれた。そして、超久々の伊勢の真ちゃん、連れとモビオでやってきた。真ちゃんは、何年ぶりだろうか？7、8年ぶりか？この日も正式解禁は4時からで、すこく酔っ払って、あまり記憶が定かではなかった。



組合も公式上は最終日の5月5日、朝飯を食っているところへ、バイクを積んだ群馬ナンパーの軽トラが。乗っていたのは、山田石油さん。何でも群馬の林道で2度パンクして、1度目にチューブを入れ替えて、2度目のパンクでパッチを貼ろうとゴムのりを取り出したところ、全部揮発してスツカラカンで修理不能。仕方なくレッカーで麓まで降ろして、レンタカーを借りて来たらしい。その直後にこれまたチヨウ久々に、デイクが一家を連れてやって来たが、自分は帰宅時間となり、その後くだりは後編に。

GW小武川組会 一人一言 1泊だったけど、楽しむ事が出来た良かったです！(オガタ) 十二月小武川にて紛失したソーラーバルーンランタンは、五月の小武川から大阪経由で無事に帰宅しました。ありがとうございます。(サペンペイ) そうそう、天ぶらにした明石タコ、神戸で買った生のパック入り、足喰われて六本足やった。あんな商売しよる店にや二度と行ったらへん！なんのこっちゃ、ここで言うことかいな(りようふう)

1983年型、俺が十二歳の時のバイクだ。興味が出てきてザツと調べると当時、海外で発売されたXR350のポアダウン版のエンジンらしい。クロモリのフレームにキャブは2連でアルミ製。極め付けはマグネシウム製のクランクケースカバ！当時のホンダが結構本気で作ったと思われる。チューブでXR350の動画を眺める。カッコ良さすぎる！XR350がXR350に見える！マズい、欲しくなってきた。気がそらそうと違う事を考え数日が経つ。ダメだ！久しぶりに乗ってみたいバイクが現れた。しばらく待たば寺さんが自分のXRをオークションに出す可能性もあると考えたが、自分で一からいじりたくなり本気で手に入れようと動きだした。

寺さんみたく全バラ、フレーム塗装まではできないが、極力、整備の際に外した部品やボルトは磨いたり塗装して組みつけ。同時に軽量化も進める。タコメーター、キーシリンダーやらを取り払いバッテリーレス化。タコはワイヤのシリンドラーヘッド側の固定ボルトが外れず、詰めす前でも何と外す。以後、際どいボルトやナットが幾つも出てきて苦労する。もう少し放置期間が長かったらどれもアウトだったろう。今度はスピードメーターの設置方法に悩むが、ああしよう、こうしようと考えるのが楽しくてしょうがない。

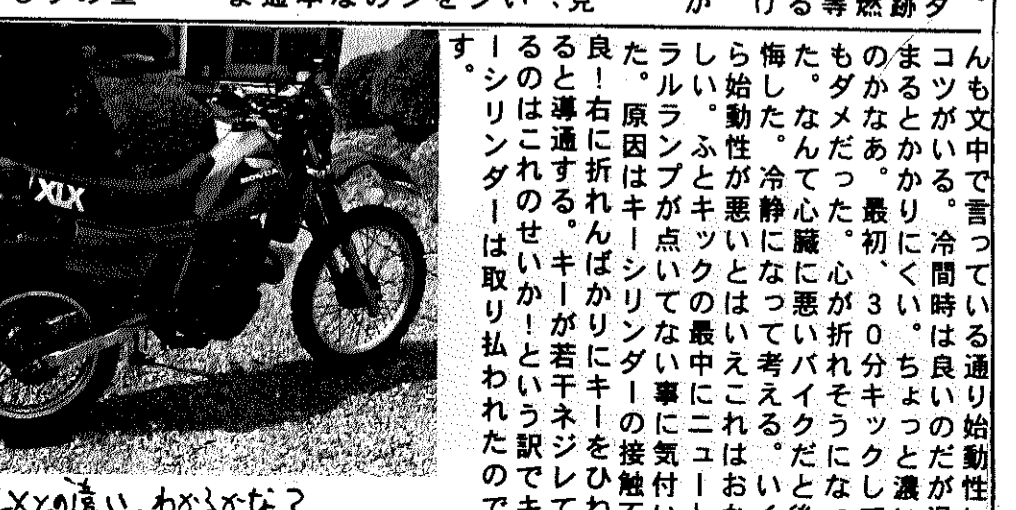
職人の朝は早い。3時半起床で出てきたそう(ただ渋滞を避けるためともいう)。テント、カセットコン職人の収入は不安定だ。無駄なお金は使わない。記 ゴ三浦 (3日目続き) (庄司一家観察日記)

職人は現場に落ちていたものを拾ってきた。もつとも、ともに新品同様。カセットコンロに至っては、ホームセンターで5千円で販売されている高級品だ。職人は子供の食生活に気を配る。添加物の入った飲み物は飲ませない。基本飲み物は水。そして食事は、質素・健全を常とする。そして魚肉ソーセージを特別なものとしての刷り込みに成功。職人は浮いたお金は有効活用する。とうちゃん、かあちゃん、本物をビールを飲む。とうちゃんはナイフを買った。家で飲む日本酒は「瀬祭」だ。職人のとうちゃんは子煩悩だ。プラーレル(新幹線)が大好きな息子のため、一緒にプラーレル博や鉄道博物館にも行く。職人は無用な手間は省略する。キヤンプ定番のバーベキューはやらな。カレールイスもレトルトだ。職人の夜は早い。夜八時に就寝(ただ朝が早かっただけともいう) 職人の片付けは早い。そこらのファミリィキヤンプと違い、7時半には撤収完了。(もつとも、焚火臭

くなった体、風呂に入るまで観光地にも立ち寄り、日帰り温泉が開店するまで、暇を持て余すことになり。職人は家族サービスにも抜かりはない。野宿で浮いたお金で、二日目は河口湖のホテルにお泊り(素泊まりだけど)。おしまい。 記 地下鉄

病氣療養人口ツカいの XLX250R再生記 アウトライダーで寺さんの記事をみるまで何も関心が無かったXLXを見るまで。興味が出てきてザツと調べると当時、海外で発売されたXR350のポアダウン版のエンジンらしい。クロモリのフレームにキャブは2連でアルミ製。極め付けはマグネシウム製のクランクケースカバ！当時のホンダが結構本気で作ったと思われる。チューブでXR350の動画を眺める。カッコ良さすぎる！XR350がXR350に見える！マズい、欲しくなってきた。気がそらそうと違う事を考え数日が経つ。ダメだ！久しぶりに乗ってみたいバイクが現れた。しばらく待たば寺さんが自分のXRをオークションに出す可能性もあると考えたが、自分で一からいじりたくなり本気で手に入れようと動きだした。

寺さんみたく全バラ、フレーム塗装まではできないが、極力、整備の際に外した部品やボルトは磨いたり塗装して組みつけ。同時に軽量化も進める。タコメーター、キーシリンダーやらを取り払いバッテリーレス化。タコはワイヤのシリンドラーヘッド側の固定ボルトが外れず、詰めす前でも何と外す。以後、際どいボルトやナットが幾つも出てきて苦労する。もう少し放置期間が長かったらどれもアウトだったろう。今度はスピードメーターの設置方法に悩むが、ああしよう、こうしようと考えるのが楽しくてしょうがない。



寺さんみたく全バラ、フレーム塗装まではできないが、極力、整備の際に外した部品やボルトは磨いたり塗装して組みつけ。同時に軽量化も進める。タコメーター、キーシリンダーやらを取り払いバッテリーレス化。タコはワイヤのシリンドラーヘッド側の固定ボルトが外れず、詰めす前でも何と外す。以後、際どいボルトやナットが幾つも出てきて苦労する。もう少し放置期間が長かったらどれもアウトだったろう。今度はスピードメーターの設置方法に悩むが、ああしよう、こうしようと考えるのが楽しくてしょうがない。